

東洋療法教育専攻科 教員紹介

きくち たかお
菊地 孝夫 先生(講師)

【研究発表 (学術論文)】

昭和 53 年	炎症性腸疾患における HLA 厚生省特定疾患クローン病調査研究班, 昭和 52 年度業績集 : 29-31 渡辺晃, 樋渡信夫, 菊地孝夫, 野村暢郎, 正宗研, 大内栄悦
昭和 53 年	Childhood diabetes in Tohoku area Proceedings of the Asian Symposium on Childhood Diabetes:126-130 T. Toyota, T. Kikuchi, Y.Abe and Y.Goto
昭和 54 年	Immunopotentiator のリンパ系機能に及ぼす影響(2) 日本網内系学会雑誌 : 19(1,2),13-17 鈴木昇, 大内栄悦, 野村暢郎, 佐藤譲, 菊地孝夫
昭和 54 年 6 月	消化器癌における 5-FU 錠の臨床経験 医学と薬学 : 1(3),427-433 中沢一郎, 大内栄悦, 浅木茂, 野村暢郎, 舟田公治, 鈴木昇, 菊地孝夫, 後藤由夫, 朽木渉
昭和 54 年	HLA と疾患 : 糖尿病 日本体質学会雑誌 : 43(1) ,64-67 菊地孝夫, 豊田隆謙
昭和 54 年 11 月	大腸癌, 大腸腺種, 潰瘍性大腸炎およびクローン病における HLA 日本消化器病学会雑誌 : 76(11) ,2153-2157 樋渡信夫, 菊地孝夫, 正宗研, 大内栄悦, 渡辺晃, 後藤由夫
昭和 55 年 1 月	各種消化器癌における PHA 皮内反応と AD-CC 消化器と免疫 : 4,259-263 鈴木昇, 岡野健, 菊地孝夫, 佐藤譲, 野村暢郎, 大内栄悦, 後藤由夫
昭和 55 年	HLA Antigens in Colorectal Cancers and Ad-enomas Tohoku J.exp.Med.131,257-260 N.Hiwatashi,T.kikuchi,O.Masamune,E.Ouchi,H.Watanabe and Y.Doto
昭和 55 年	HLA Antigens in Inflammatory Bowel disease Thoku J.exp,Med.131,381-385 N.Hiwatashi,T.kikuchi,O.Masamune,E.Ouchi,H.Watanabe and Y.Doto
昭和 55 年	HLA Antigens in Juvenile Onset Diabetes Thoku J.exp,Med.132,289-293 T.Kikuchi,T.Toyota and E.Ouchi
昭和 55 年 7 月	炎症性腸疾患と血中 immune complex 消化器と免疫 : 5,92-97 野村暢郎, 岡野健, 菊地孝夫, 鈴木昇, 樋渡信夫, 佐藤譲, 渡辺晃, 後藤由夫, 花海清, 熊谷勝男, 浜崎貴広, 大内栄悦

昭和 56 年 8 月	炎症性腸疾患と血漿 fibronectin 消化器と免疫：7,192-195 菊地孝夫，樋渡信夫，岡野健，鈴木昇，片岡茂樹，佐藤譲，野村暢郎，後藤由夫，松井英夫，日沼州司，熊谷勝男
昭和 57 年 2 月	インターフェロンによる K 細胞活性の増強－プラークアッセイによる single cell レベルでの解析－ 日本臨床免疫学会誌：5(3),13-18 鈴木昇，佐藤譲，菊地孝夫，岡野健，伊東恭悟，熊谷勝男
昭和 57 年 6 月	サルモネラ菌からのヒト B リンパ球マイトジェン(endotoxin protein)の分離とその性状 日本臨床免疫学会誌：5(3),220-229 佐藤譲，岡野健，菊地孝夫，鈴木昇，片岡茂樹，野村暢郎，後藤由夫，熊谷勝男
昭和 57 年	ヒト T γ ，T γ -depleted リンパ球の PHA，ConA 反応性と単球依存性の違いについて 臨床免疫：14[suppl.5],27-34 佐藤譲，岡野健，菊地孝夫，鈴木昇，野村暢郎，後藤由夫，伊東恭悟
昭和 57 年	炎症性腸疾患における血漿 fibronectin 厚生省炎症性腸管障害研究班 昭和 56 年度業績集：147-151 樋渡信夫，菊地孝夫，後藤由夫，松井英夫，熊谷勝男
昭和 58 年	蛇咬傷(ヤマカガシ)により著明な Defibrination Syndrome を示し、後に DIC の所見を示した一症例 臨床血液：24(3),256-262 森和夫，比佐静枝，鈴木宗三，菅井浩二，酒井秀章，樋渡信夫，菊地孝夫，宍戸洋，後藤由夫，高橋孝
昭和 58 年 6 月	リンパ球膜表面のシアル酸の測定と Fc μ ・R 発現におけるその役割 臨床免疫：15(6),465-472 片岡茂樹，菊地孝夫，豊田隆謙，伊東恭悟，熊谷勝男
昭和 58 年	自己免疫性疾患におけるウイルス抗体価 炎症：3(4),558-561 大内栄悦，山根誠久，中村陽子，菊地孝夫
昭和 58 年	SSM(人型結核菌体抽出物質)による進行癌の免疫化学療法－二重盲検法による SSM の効果の検討－東北地区 SSM 研究会 医学のあゆみ：127(1),63-76 後藤由夫，野村暢郎，佐藤譲，岡野健，大内栄悦，鈴木昇，菊地孝夫 他 107 名
昭和 58 年	The effects of immune adjuvants on plasmafibronectin J.of Leukocyte Biology：36(2),182 absstr. T.Kikuchi,K.Okano,E.Ouchi and N.Suzuki
昭和 59 年 12 月	血漿ファイブロンネクチンに対する免疫アジュバントの影響 日本網内系学会会誌：24(3),171-181 菊地孝夫
昭和 60 年	Expression of Receptors for Fc Portion of IgM(Fc μ ・R) and Surface Neuraminic Acid on the Human Peripheral Lymphocytes Tokoku J.exp.Med:145,73-84 S.Kataoka,T.Kikuchi and T.Toyota

昭和 60 年 4 月	炎症性腸疾患における血漿ファイブロネクチン 日本消化器病学会雑誌：82(4),599-602 菊地孝夫，樋渡信夫，後藤由夫，
昭和 60 年 6 月	肝癌，胆のう・胆管癌，膵癌の免疫化学療法に関する研究 診療と新薬：22(6),1379-1385 後藤由夫，岡野健，菊地孝夫，岡部直衛，佐藤譲，鳥畑鴻次，江村洋弘，大久保俊治， 西村茂樹，小松寛治，後藤昌司，鈴木昇，野村暢郎，中島達雄，小野寺哲朗，松田忠三， 海野清，板坂勝良，宮崎慎吾，菊池仁，熊野博克，當麻忠，千葉正道，宍戸輝彦，梅津 佳英，菊田豊，塙誠，高瀬瞭
昭和 63 年 4 月	ステロイド長期服用者の骨減少症状について 整形外科：39,449-456 佐藤光三，笠間史夫，井樋英二，無江季次，佐々木毅，古川洋太郎，菊池孝夫，加藤泰 三
昭和 63 年	Penetration of Anti-Melanoma Immunotoxin(ITN) into Multicellula Tumor Spheroids(MTS) and Cell Kill Effects Proc.Am.Assoc.Cancer Res.:29,426 T.Kikuchi,T.Ohnuma,L.E.Spittler,R.Gordon,J.F.Holland and E.M. Greenspan
平成元年 6 月	進行胃癌に対する UFT・MMC 療法と UFT・ACR 療法の無作為化比較試験 癌と化学療法：16(6),2227-2233 後藤由夫，豊田隆謙，浅木茂，佐藤譲，菊地孝夫，小泉勝，大久保俊治，野村暢郎，望 月福治，當麻忠，三浦清美，櫻田弘之，庄司忠実，中野昇，齋藤博，岡野健，清水弘之， 深尾彰
平成元年 8 月	癌患者におけるレンチナンの血中濃度の推移 癌と化学療法：16(8),2633-2638 矢島義昭，佐藤譲，菊地孝夫，福田一郎，豊田隆謙，齋藤博，岡部直衛，鈴木裕
平成元年	Quantitative Assay of Lentinan in Human Blood with the Limulus Colorimetric Test Tohoku J.exp.Med.:157,145-151 Y.Yajima,J.Satoh,I.Fukuda,T.Kikuchi and T.Toyota
平成 3 年 6 月	免疫療法—各種治療法の原理・役割とその適応 臨床看護：17(7),992-994 菊地孝夫
平成 3 年	進行胃癌，膵癌，食道癌に対する昇圧化学療法の多施設臨床試験(TY-10721 昇圧化学療 法研究会報告) Oncologia:24(3),86-94 佐藤春彦，涌井昭，横山正和，星正彦，漆山昌伸，杉山克郎，石塚圭一，坂田優，木村 昌宏，中島凱夫，土田秀也，山崎匡，高橋正倫，遊佐幸暁，岡崎肇，菊地廣行，菊地秀， 高橋直典，山本脇二，石川誠，豊田隆謙，佐藤譲，菊地孝夫，音羽剛，葛西森夫，山口 正人，佐藤智，山口巖，廣野吉和，九里孝雄，栗原稔，福山悦男，西元寺克禮，真玉壽 美生，藤巻雅夫，田澤賢次，山田明，磨伊正義，高橋豊，伊藤透，峠哲哉，野宗義博， 貝原信明，浜副隆一，高橋俊雄，谷口弘毅，喜安佳人，今野俊光

平成 3 年 11 月	若年性大腸癌が先行した皮膚筋炎の 1 例 胃と腸 : 26(11),1281-1284 目黒敬義, 山崎日出雄, 樋渡信夫, 村川淳一, 佐藤讓, 豊田隆謙, 菊地孝夫
平成 4 年	Penetration of Anti-Melanoma Immunotoxin into Multicellular Tumor Spheroids and Cell Kill Effects Cancer Immunol.Immuother.35:302-306 T.Kikuchi,T.Ohnuma,J.F.Holland and L.E.Spitler
平成 6 年 10 月	好中球減少症に Ciclosporin と G-CSF の併用が著効した Felty 症候群の 1 例 内科 : 74,772-774 福澤正光, 高橋和眞, 菊地孝夫, 佐藤讓, 豊田隆謙
平成 7 年 9 月	転移性腎細胞癌に対する Cyclophosphamide(CY)/OK-432 前投与 LAK/IL-2 療法と長期予後 Biotherapy:9(9),1171-1176 菊地孝夫, 佐藤讓, 福澤正光, 鈴木康義, 大沼徹太郎, 野村暢郎, 豊田隆謙

【研究発表（学会発表等）】

昭和 51 年 6 月	腎動脈瘤および肺動脈炎を伴った大動脈炎の 1 例 日本内科学会第 266 回関東地方会 菊地孝夫, 高田一太郎, 村松準, 露先輝夫, 木川田隆一
昭和 52 年 1 月	著明な神経症状が糖尿病治療により急速荷改善した脊椎骨髄炎の 1 症例 日本糖尿病学会第 14 回関東甲信越地方会 菊地孝夫, 矢島義忠, 栗林忠信, 渡辺武, 高田一太郎, 岡部治弥
昭和 52 年 9 月	Levamisole(KW-2-LE-T) の使用経験 第 60 回東北癌集談会例会 菊地孝夫, 大内栄悦, 野村暢郎, 中沢一郎, 後藤由夫
昭和 52 年 11 月	糖尿病患者の起立性低血圧について 第 15 回日本糖尿病学会東北地方会 菊地孝夫, 丸浜喜亮, 野村暢郎, 佐藤譲,
昭和 53 年 2 月	原発性蛋白漏出性腸症と HLA 厚生省特発性腸疾患研究班班会議 52 年度総会 野村暢郎, 菊地孝夫
昭和 53 年 3 月	特発性炎症性腸疾患(IBD)における HLA 厚生省特定疾患クローン病調査研究班 52 年度総会 渡辺晃, 樋渡信夫, 菊地孝夫, 野村暢郎, 正宗研
昭和 53 年 5 月	大腸ポリープ・ポリポージス, 大腸癌および特発性炎症性腸疾患(IBD)における HLA 第 64 回日本消化器病学会総会 樋渡信夫, 菊地孝夫, 野村暢郎, 正宗研, 大内栄悦, 渡辺晃, 後藤由夫
昭和 53 年 6 月	各種腸疾患における HLA 第 6 回日本臨床免疫学会 菊地孝夫, 樋渡信夫, 野村暢郎, 大内栄悦, 渡辺晃, 後藤由夫
昭和 53 年 6 月	胃切除後に脳障害をきたした低血糖の一例 第 95 回日本内科学会東北地方会 菊地孝夫, 金沢義彦, 大根田昭, 石森章, 後藤由夫
昭和 53 年 7 月	ポルフィリン症患者の HLA 家系調査 第 2 回組織適合研究会 菊地孝夫, 樋渡信夫, 野村暢郎, 大内栄悦, 後藤由夫
昭和 53 年 10 月	シンポジウム・HLA と疾患: 糖尿病 第 28 回日本体質学会総会 菊地孝夫, 豊田隆謙
昭和 53 年 11 月	シンポジウム・特発性大腸炎の病因, 病態: 突発性大腸炎における HLA 第 33 回日本大腸肛門病学会総会 樋渡信夫, 菊地孝夫, 渡辺晃
昭和 54 年 1 月	大腸癌および大腸腺腫性ポリープにおける HLA 第 10 回大腸癌研究会 樋渡信夫, 菊地孝夫, 渡辺晃, 後藤由夫

昭和 54 年 2 月	SLE に対する endoxan の使用経験 第 97 回日本内科学会東北地方会 樋渡信夫, 大内栄悦, 菊地孝夫, 鈴木昇, 佐藤譲, 後藤由夫, 佐藤正次
昭和 54 年 2 月	当科における Sjögren 症候群 第 97 回日本内科学会東北地方会 鈴木昇, 大内栄悦, 菊地孝夫, 佐藤譲, 野村暢郎, 後藤由夫
昭和 54 年 2 月	Progressive systemic sclerosis の 4 症例 第 97 回日本内科学会東北地方会 菊地孝夫, 大内栄悦, 鈴木昇, 佐藤譲, 野村暢郎, 丸浜喜亮, 後藤由夫
昭和 54 年 5 月	実験的アミロイドーシスと血中 Immune Complex 第 19 回日本網内系学会総会 野村暢郎, 大内栄悦, 佐藤譲, 鈴木昇, 菊地孝夫, 後藤由夫, 花海清, 熊谷勝男
昭和 54 年 6 月	抗体依存性細胞性標的細胞障害(ADCC)effector 細胞数の簡易測定法 第 17 回日本臨床血液学会東北地方会 佐藤譲, 菊地孝夫, 鈴木昇, 野村暢郎, 大内栄悦
昭和 54 年 6 月	諸種疾患と PHA 皮内反応: 第一報各種がん患者 第 98 回日本内科学会東北地方会 鈴木昇, 菊地孝夫, 佐藤譲, 野村暢郎, 中沢一郎, 大内栄悦, 後藤由夫
昭和 54 年 6 月	神経性膀胱を伴った SLE の 3 症例 第 98 回日本内科学会東北地方会 大内栄悦, 野村暢郎, 佐藤譲, 鈴木昇, 菊地孝夫
昭和 54 年 6 月	HLA と疾患: 糖尿病患者と HLA 第 7 回日本臨床免疫学会 菊地孝夫, 樋渡信夫, 野村暢郎, 大内栄悦, 後藤由夫
昭和 54 年 8 月	各種消化器癌における PHA 皮内反応と ADCC 第 4 回消化器と免疫研究会 鈴木昇, 岡野健, 菊地孝夫, 佐藤譲, 野村暢郎, 中沢一郎, 大内栄悦, 後藤由夫
昭和 54 年 9 月	諸種疾患と PHA 皮内反応: 第 2 報がん免疫化学療法効果判定のマーカ―としての意義 について 第 99 回日本内科学会東北地方会 岡野健, 鈴木昇, 菊地孝夫, 佐藤譲, 野村暢郎, 中沢一郎, 大内栄悦, 後藤由夫
昭和 54 年 9 月	大腸癌および大腸腺腫症における HLA 第 38 回日本癌学会総会 渡辺晃, 樋渡信夫, 菊地孝夫, 後藤由夫
昭和 54 年 10 月	自己免疫性溶血性貧血における赤血球破壊機序-ADCC-plaque assay による解析— 第 4 回東北免疫不全研究会 鈴木昇, 岡野健, 菊地孝夫, 佐藤譲, 野村暢郎, 大内栄悦, 後藤由夫
昭和 55 年 1 月	炎症性腸疾患と血中 Immune Complex 第 5 回消化器と免疫研究会 岡野健, 菊地孝夫, 鈴木昇, 佐藤譲, 樋渡信夫, 野村暢郎, 渡辺晃, 後藤由夫

昭和 55 年 2 月	諸種疾患と PHA 皮内反応：第三報各種腸疾患 第 100 回日本内科学会東北地方会 菊地孝夫，岡野健，鈴木昇，佐藤譲，野村暢郎，後藤由夫
昭和 55 年 2 月	興味ある心電図経過を示した PPS(Progressive systemic sclerosis)の 1 例 第 100 回日本内科学会東北地方会 鈴木昇，菅野孝，石井元康，岡野健，菊地孝夫，佐藤譲，野村暢郎，後藤由夫
昭和 55 年 2 月	大腸癌および大腸腺腫における HLA 文部省がん特別研究『ヒト臓器癌の発生と特性－大腸』班 昭和 54 年度第 2 回班会議 渡辺晃，樋渡信夫，菊地孝夫，後藤由夫
昭和 55 年 5 月	実験的アミロイドーシス 血中 Immune Complex 第 20 回日本網内系学会総会 野村暢郎，佐藤譲，鈴木昇，菊地孝夫，岡野健，大内栄悦
昭和 55 年 6 月	ワークショップⅦ：HLA と疾患ポリフィリン症患者の家系調査 第 8 回日本臨床免疫学会総会 菊地孝夫，樋渡信夫，野村暢郎，後藤由夫
昭和 55 年 9 月	アドリアマイシン，5-FU，レバミゾール療法が有効であった卵巣腫瘍の 1 例 第 12 回癌化学療法講演会 鈴木昇，岡野健，菊地孝夫，佐藤譲，野村暢郎，中沢一郎，後藤由夫
昭和 55 年 9 月	出血性素因を主訴とした SLE の一例（続報） 第 102 日本内科学会東北地方会 菊地孝夫，岡野健，菅井浩二，立谷秀清，鈴木宗三，佐藤譲，野村暢郎，森和夫，後藤由夫
昭和 55 年 11 月	蛇咬傷(ヤマカガシ)により著明な Defibrination Syndrome を起こした一症例 第 3 回東北止血血栓研究会 菊地孝夫，森和夫，樋渡信夫，鈴木宗三，菅井浩二，比佐静枝，清野保雄，後藤由夫，棚橋善克，高橋孝
昭和 55 年 11 月	インターフェロンによる K-cell 活性の増強－プラーク法による singlecell レベルでの解析－ 第 10 回東北癌免疫療法研究会 鈴木昇，野村暢郎，佐藤譲，菊地孝夫，岡野健，後藤由夫
昭和 55 年 12 月	サルモネラ菌からのヒト B リンパ球特異的マイトージェン (endotoxinprotein) の分離 第 10 回日本免疫学会総会 岡野健，佐藤譲，菊地孝夫，鈴木昇，野村暢郎，後藤由夫，力石秀実，熊谷勝雄
昭和 56 年 2 月	蛇咬傷(ヤマカガシ)による DIC 症候群の一例 第 103 回日本内科学会東北地方会 比佐静枝，森和夫，鈴木宗三，菅井浩二，菊地孝夫，樋渡信夫，酒井秀章，後藤由夫
昭和 56 年 2 月	塩化リゾチームの免疫賦活作用 第 103 回日本内科学会東北地方会 岡野健，佐藤譲，菊地孝夫，鈴木昇，片岡茂樹，野村暢郎，後藤由夫

昭和 56 年 7 月	潰瘍性大腸炎およびクローン病の治療：炎症性腸疾患における血漿ファイブロネクチンについて 厚生省特定疾患 炎症性腸管障害調査研究班第一回総会 樋渡信夫, 菊地孝夫, 今野保敏, 小林和人, 後藤由夫, 渡部晃
昭和 56 年 7 月	クローン病の内科治療—特に ED-AC の効果について— (第 2 報) 厚生省特定疾患 炎症性腸管障害調査研究班第一回総会 樋渡信夫, 菊地孝夫, 今野保敏, 小林和人, 後藤由夫
昭和 56 年 9 月	SSM を用いた進行癌の免疫化学療法—二重盲検法による SSM の効果の検討— 第 19 回日本癌治療学会総会 野村暢郎, 佐藤譲, 岡野健, 菊地孝夫, 鈴木昇, 中沢一郎, 後藤由夫
昭和 57 年 9 月	シェーグレン症候群の 4 症例 第 108 回日本内科学会東北地方会 菊地孝夫, 片岡茂樹, 後藤由夫, 大内栄悦, 丸茂町子
昭和 58 年 4 月	クローン病における血漿性 Fibronectin 第 69 回日本消化器病学会総会 菊地孝夫, 樋渡信夫, 後藤由夫
昭和 58 年 5 月	網内系機能と血漿 Fibronectin 第 23 回日本網内系学会総会 菊地孝夫, 後藤由夫, 大内栄悦
昭和 58 年 6 月	SLE にルポイド肝炎, シェーグレン症候群を合併した 1 例 第 11 回目日本臨床免疫学会 菊地孝夫, 鈴木勃志, 後藤由夫, 大内栄悦, 野村暢郎, 鈴木昇
昭和 58 年 6 月	膠原病における血漿 Fibronectin の変動 第 11 回目日本臨床免疫学会 菊地孝夫, 大内栄悦, 後藤由夫
昭和 59 年 9 月	The effects of immune adjuvants on plasma fibronectin 10th.International RES congress T.Kikuchi,K.Okano,E.Ouchi and N.Suzuki
昭和 59 年 9 月	無ガンマグロブリン血症の 1 例 第 120 回日本消化器病学会東北支部例会 岡野健, 菊地孝夫, 後藤由夫, 大内栄悦, 峰岸正好
昭和 60 年 6 月	炎症性腸疾患患者単球由来マクロファージとスーパーオキシド産生能 第 13 回日本臨床免疫学会 岡野健, 菊地孝夫, 佐藤譲, 樋渡信夫, 後藤由夫, 大内栄悦
昭和 60 年 6 月	多内分泌臓器と反応するヒトモノクローナル自己抗原 第 13 回日本臨床免疫学会 佐藤譲, 岡野健, 菊地孝夫, 新谷茂樹, 大屋敬一郎, 豊田隆謙, 後藤由夫, K.Essani,A.L.Notkins
昭和 63 年 5 月	Penetration of Anti-Melanoma Immunotoxin(ITN) into Multicellular Tumor Spheroids(MTS) and Cell Kill Effects 第 79 回アメリカ癌学会 (AACR) T.Kikuchi,T.Ohnuma,L.E.Spitler,R.Gordon,J.F.Holland and E.M.Greenspan

平成元年 2 月	大腸癌を併発した多発性筋炎の一例 第 127 回日本内科学会東北地方会 清野弘明, 菊地孝夫, 奥野洋, 目黒敬義, 佐藤譲, 豊田隆謙
平成元年 2 月	LAK/IL-2 療法後に甲状腺機能低下症をきたした直腸原発転移性肝癌の一例 第 94 回東北癌集談会例会 佐藤譲, 清野弘明, 菊地孝夫, 千田信之, 豊田隆謙
平成元年 10 月	進行大腸癌に対する UFT.MMC 療法と UFT.ACR 療法の無作為化比較試験 第 27 回日本癌治療学会総会 菊地孝夫, 佐藤譲, 樋渡信夫, 小泉勝, 浅木茂, 豊田隆謙, 後藤由夫
平成 2 年 6 月	膵癌に対する UFT.MMC 療法と UFR.NCS 療法の無作為化比較試験 第 98 回東北癌集談会例会 菊地孝夫, 清野弘明, 岡野健, 佐藤譲, 小泉勝, 浅木茂, 豊田隆謙
平成 3 年 5 月	癌研究の最前線－腫瘍免疫とハイパーサーミア：臨床の立場から, 癌免疫療法－IL－2 ／LAK 療法を中心に－ 東北 ME 研究会 菊地孝夫
平成 3 年 6 月	手指の壊死に高圧酸素療法が著効した MCTD の一例 第 134 回日本内科学会東北地方会 清野弘明, 佐藤譲, 高橋和眞, 門伝昌己, 菊地義文, 浜田史郎, 菊地孝夫, 東郷ひろみ, 仁木清美, 豊田隆謙
平成 5 年 2 月	好中球減少症に G-CSF とシクロスポリンの併用が著効した Felty 症候群の一例 第 139 回日本内科学会東北地方会 福沢正光, 高橋和眞, 佐藤譲, 平野博之, 目黒敬義, 菊地悟, 西村成夫, 鈴木真一, 山 田真司, 小林直, 川上人志, 斎藤道也, 斎藤淑子, 豊田隆謙, 菊地孝夫
平成 15 年	閉塞性黄疸を呈し、充実性腫瘍との鑑別に苦慮した膵漿液性嚢胞腺腫の 1 例 2003 東北膵胆道系疾患研究会 栗原中央病院内科 梅村賢, 佐藤修一, 木田真美, 菊地孝夫 東北大学大学院消化器病態学 朝倉徹
平成 15 年	閉塞性黄疸を呈し、充実性腫瘍との鑑別に苦慮した膵漿液性嚢胞腺腫の 1 例 2003DDW JAPAN 栗原中央病院内科 梅村賢, 佐藤修一, 木田真美, 菊地孝夫 東北大学大学院消化器病態学 朝倉徹
平成 15 年	経皮的経食道胃管挿入術 (PTEG) の有用性と問題点 2003 年東北静脈・経腸栄養研究会 栗原中央病院内科 梅村賢, 佐藤修一, 木田真美, 松本桂輔, 菊地孝夫 東北大学大学院消化器病態学 朝倉徹
平成 16 年 2 月	経皮的経食道胃管挿入術 (PTEG) の有用性と問題点 2003 年日本消化器病学会東北地方会 栗原中央病院内科 梅村賢, 佐藤修一, 木田真美, 松本桂輔, 菊地孝夫 東北大学大学院消化器病態学 朝倉徹

平成 16 年 2 月	便潜血陽性を契機に発見された coionic muco-submucosai eiongated poiyp(CMSEP)の 1 例 2004 年 2 月日本消化器内視鏡学会東北地方会 栗原中央病院内科 梅村賢, 松本桂輔, 佐藤修一, 木田真美, 菊地孝夫 国立仙台病院消化器科 岩渕正広
平成 16 年 2 月	大腸内視鏡検査所見を契機に発見された Cowden 病と思われる 1 例 2004 年 2 月 2 本消化器内視鏡学会東北地方会 栗原中央病院内科 梅村賢, 佐藤修一, 木田真美, 菊地孝夫 国立仙台病院消化器科 岩渕正広
平成 17 年	消化器内視鏡検査所見を契機に診断に至った Cowden 病と思われる 1 例 2005DDW JAPAN 本吉町国民健康保険病院内科 梅村賢, 栗原中央病院内科 松本桂輔, 佐藤修一, 木田真 美, 菊地孝夫, 国立病院機構仙台医療センター消化器科 岩渕正広, 東北大学大学院糖尿 病代謝学 石垣泰, 東北大学大学院消化器病態学 高木承